

平成 30 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】交付申請事業者等一覧

■交付限度額：100,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
1	・(福)三条市 手をつなぐ 育成会 ・(福)ひめさ ゆり福祉会 ・(福)青空福 祉会	グッデイい きいきサポ ートセンタ ーまつり実 行委員会	平成30年度グッ デイいきいきサ ポートセンター まつり 実施予定：平成 30年6月2日 (土)(6回目)	<p>3法人で共催することで、より多くの地域住民を呼び込み、障がい者と健常者が垣根なく楽しみ、交流を図ることを目的として開催する。(目標来場者1,000人)</p> <p>今年度は、地域の保育園のお子さんからイベントに参加して頂くことで地域の幅広い世代の方々との交流ができる。</p> <p>事業所の利用者も準備から参加し、当日も模擬店の販売補助などを担うことで、社会参加と地域住民との交流を図り社会経験を積み今後の活動や生活のスキルアップにつながる。</p> <p>3法人が役割を分担しながら、模擬店、イベント、遊びの広場、事業所紹介のパネル展示、来場者プレゼント、済生会三条病院健康相談等を行う。</p> <p>ポスター、チラシ、駐車場看板等作成費、イベント出演者への謝礼金、模擬店に係る消耗品費等に活用。</p>	<p>213,000 円 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すてっぷ 71,000 円 ・らいふ・す ていしょん 71,000 円 ・青空地域生 活支援セン ター 71,000 円 	
2	(福) 県央福 祉会	いからしの 里・いから し工房	いからしの里・ いからし工房合 同ふれあい感謝 祭 実施予定：平成 30年11月3日 (土)(3回目)	<p>地域住民をはじめ、ボランティア等へ感謝の気持ちを伝えるとともに、地域住民と施設利用者との交流を深める機会とする。また、2つの施設が合同で行うことで、多くの来場者を呼び込み、2つの施設の利用者や保護者の相互の交流も図ることができる。</p> <p>(目標来場者300人)(いからし工房利用者参加予定40人)</p> <p>施設利用者によるステージ発表、近隣保育所・幼稚園による遊戯発表、模擬店、自主製品販売、活動紹介のパネル展示、子供ゲームコーナー等を行う。</p> <p>ポスター等作成費、模擬店等に係る消耗品費、活動紹介用の写真パネル作成費等に活用。</p>	<p>142,000 円 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いからしの 里 71,000 円 ・いからし工 房 71,000 円 	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
3	(福) 県央福祉会	・長久の家 ・地域活動支援センター 一長久	花いっぱい活動 実施予定：平成30年4月～平成31年3月（6回目）	グループホームや地域活動支援センターの利用者が、地域住民及びボランティアと一緒にプランターへ花苗の植え付け作業をしたり、公園や駅、店舗等へ設置し、継続的に手入れをしていくことで、多くの方から花を楽しんでもらう。また、日々の水やりや手入れ、清掃活動などを継続することで、障がい者自身が社会参加、社会貢献の意識を持つことができる。（利用者参加目標 42人、地域住民参加目標 50人） 昨年度から開所した障がい者居住支援拠点施設の花壇「のぞみガーデン」の花植え活動を継続して行うことで施設への理解を深めてもらい、その後も気軽に立ち寄ってもらい、声を掛け合うことで地域住民との交流が図られる。（利用者参加目標 35人、地域住民参加目標 30人） プランター、培養土、花の苗等の購入費、参加賞等に活用。	140,000 円 (内訳) ・長久の家 71,000 円 ・地域活動支援センター 一長久 69,000 円	
4	(福) 県央福祉会	杉の子工房	収穫祭 実施予定：平成30年10月中旬（4回目）	ポスター掲示等で開催を周知し、多くの地域住民から参加してもらうことで利用者との交流機会とする。毎年継続することで、秋の地域行事として定着してきた。利用者が準備の段階から携わり、当日も司会・進行や模擬店の販売補助などを通して社会参加の機会とする。農耕作業で栽培したさつまいもを使用した自主製品を配布し、商品紹介等をラミネート加工し、見やすく、わかりやすいものにし、来場者にアピールすることで障がい者への理解を深めてもらい工賃のアップにも繋げたい。（昨年度参加者 400人、売上約 19 万）売上目標 20 万 商品紹介の作成費、模擬店等に係る経費等に活用。	71,000 円	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
5	(福)三条市 手をつなぐ 育成会	さくら	さくら祭 実施予定：平成 30年10月中旬 (6回目)	さくら祭を実施する事で、障がい者と近隣住民との相互理解を深める機会に繋げ、共に楽しんで参加できる企画にする事で、地域福祉の活性化に寄与したい。 職員が講師となり、当施設の自主製品の作製体験ができる来場者参加型のワークショップを実施する。チラシ配りの他にインターネットやホームページ等を利用し、事前の広報活動に力を入れ集客アップを目指す。(目標来場者 450人) 利用者がイベントのチラシ配り、模擬店商品の販売、当日のワークショップ受付、講師補助等に係ることで、地域住民と直接関わる機会となり、社会参加や啓発活動に繋がる。 ワークショップ用の材料費、模擬店に係る経費等に活用。	71,000円	
6	(福)青空福 祉会	相談支援セ ンター青空	第9回精神保健 福祉フォーラム 実施予定：平成 30年9月29日 (土)(2回目)	全市民を対象に、午前は精神疾患の最新の治療対応や動向についての講演会、午後は当事者と支援者の発表を実施。精神障がいに対する偏見や差別の解消に繋げ、精神障がいを抱える人達が進行係や受付係等に携わることで、本人達の達成感を得る。また、発表に出演することで自信を持って生きていくことへの底力となる。終了後にアンケートを実施(目標来場者 180人) ポスター及びチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、講師謝礼金、会場使用料等に活用。	180,000円 ※本活動は、 精神障がい 啓発活動に 関するもの であること から上限 200,000円	
7	(福)青空福 祉会	きずなの会	きずな祭 実施予定：平成 30年10月27日 (土)(5回目)	地域共生社会を目指し、地域の方ときずな祭を楽しむと共に、施設紹介及び利用者作品の展示を通して、きずなの会の活動を知ってもらい、販売等を行うことで、利用者の工賃のアップに繋げる。祭りの準備から、当日の司会、模擬店での販売などを事業所利用者が担うことで社会参加の機会とする。(目標来場者 250人) ポスター、チラシ及び当日プログラム作成費、会場使用料、模擬店等に係る消耗品費等に活用。	71,000円	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
8	(福)長岡福祉協会	ケアステーション県央	県央フェス 実施予定：平成30年7月7日(土) (5回目)	事業所の利用者が作成したチラシを活用して地域住民を呼び込み、事業所の利用者と来場者が一緒に楽しみ、交流できる機会とする。当日はオリジナルのしおりやクリアファイルを作成するコーナーを設け、事業所の利用者と来場者が道具を共有したり、作品を紹介し合うことで交流を図る。また、他にも大型遊具&水遊び、ヨーヨー釣り、他事業所による販売のコーナー、家族喫茶、わたあめ作り等を紹介し合うことで交流を図ることができる。 (目標来場者 100人) チラシ作成費、コーナーの設置やイベントの実施に係る消耗品費等に活用。	27,000円	
交付申請事業者 (社会参加活動) 12 事業者 総額 915,000 円						

平成 30 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】 交付申請事業者等一覧

■ 交付限度額：500,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
1	(福) 県央福祉会	いからし工房	長期保存による野菜の安定供給及び販売活動 実施予定：平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	サポート交付金の助成を受け、農作業の拡大を図り、昨年度は、ビニールハウス栽培により、付加価値の高い野菜が販売できるようになった。(年間約 115,000 円以上の収益増となった。) しかし、作物の長期保存が困難なため、収穫した野菜の 3 割が劣化を防ぐために、安価で短期販売をしなければならない状況であり、低温貯蔵庫を設置することで作物の長期保存が可能になり、利用者の工賃アップを図ることができる。 販売活動としては、委託給食業者(日清医療食品)、各種野菜販売所(スマイル本庁、農産物販売所いきいき、地域振興局など)で実施する。 低温貯蔵庫、可変棚購入に活用。	299,000 円	
2	(福) 県央福祉会	杉の子工房	菓子製造 実施予定：平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日	さつまいもを使った和菓子(2種類)への挑戦やオリジナル性を高める工夫により商品価値を高め、さらなる販路を拡大し売上増を目指す。また、オープン皿を増やし、ハイパワーミンサーを使用することで、製造時間の短縮及び大量注文受注を可能にしたい。冷凍ショーケースを使い販売できる菓子の種類を増やす。菓子にさつまいもを図案化した焼印を入れるなど、オリジナル性を高める工夫を行い、商品価値を高め、お客様にアピールし、売上の向上と工賃向上に繋げる。(目標売上 60 万) 電動ハイパワーミンサー、冷凍ショーケース、食品用焼印などの購入に活用。	500,000 円	

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額	備考
3	(福)青空福祉会	ともしび工房	野菜や果物等の食品加工製造品の販売増進 実施予定：平成30年5月1日～平成31年3月31日	<p>自家栽培の野菜等が規格外や売れ残り、安く販売していたが、食品加工（乾燥、真空包装）することで、価格を落さず、販売期間も延ばすことができる。また、近隣農家等から野菜や果物等を仕入れ、地域性を生かした食品加工品を製造する。販売種類（乾燥野菜、果物など）を増やし工賃アップに繋げる。（目標売上20%増）</p> <p>法人や地域のイベント等で出店、販売する際に利用者が製造・販売し、説明することで、コミュニケーションをとることに自信がつき、地域の人と関わる機会が増える。</p> <p>電気乾燥機、真空包装機購入に活用。</p>	500,000円	
4	(福)三条市手をつなぐ育成会	さくら	さくら自主製品プロジェクト 実施予定：平成30年4月1日～平成31年3月31日	<p>既存の自主製品である雑貨の商品ラインナップの見直しを行い、自主製品を購買意欲につながるものに改良・改善することで利用者の工賃アップに取り組む。（目標売上25%増）</p> <p>デザインについては、地域の専門業者へ依頼し、商品・パッケージデザインの改良・改善を行う。利用者が作業工程や企画の一部に関わることで付加価値を付けたオリジナル商品を作成する。また、さくら自主製品ロゴマークを作成し長期的に活動で使用することで認知の向上につなげる。</p> <p>販売経路については、販売場所を確保するために、利用者と一緒に営業活動を行い、啓発活動や地域社会への参加に繋げる。また、インターネットやSNS等を活用し情報発信を行い、県内外問わず販売ルートの拡大を行う。</p> <p>自主製品ブランドロゴマーク・ネーミングデザイン料等に活用</p>	486,000円	
交付申請事業者（自立支援活動） 4事業者					総額 1,785,000円	